

2022年4月28日

各位

会社名 株式会社ネクストジェン
 代表者名 代表取締役 執行役員 社長 大西 新二
 (コード:3842 東証グロース)
 問合せ先 取締役 執行役員 管理本部長 齊田 奈緒子
 (TEL. 03-5793-3230)

通期業績予想の修正、及び原材料の評価損(連結・個別)・繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に公表しました2022年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正するとともに、2022年3月期決算において原材料の評価損(連結・個別)、及び繰延税金資産を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,100	百万円 150	百万円 140	百万円 110	円 銭 42.69
今回修正予想(B)	3,750	180	180	160	60.22
増減額(B-A)	△350	30	40	50	
増減率(%)	△8.5	20.0	28.6	45.5	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	3,863	12	3	△174	△67.65

(2) 業績予想修正の理由

売上高については、エンタープライズ・ソリューション区分及び保守サポート・サービス区分において、ほぼ計画通りの着地となる見込みですが、通信システム・ソリューション区分において、プロジェクトの期ずれが発生し当初の計画を下回る見込みです。

利益面については、コロナ禍の外出自粛による営業活動経費等の減少や、下記「3. 繰延税金資産の計上について」に記載している理由により営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益が増加し、前回発表予想を上回る見込みです。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

2. 原材料の評価損の計上について

他社から購入した販売用ソフトウェア製品であるたな卸資産（原材料）について事業計画の見直しを行った結果、在庫の再評価を行いました。これにより 2022 年 3 月期決算において原材料の評価損を連結決算で 20 百万円、個別決算で 12 百万円、売上原価に計上する予定です。

3. 繰延税金資産の計上について

今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、2022 年 3 月期決算において繰延税金資産を計上し、法人税等調整額△16 百万円（△は利益）を計上する予定です。

以 上